

◇ ボールを投げるか、けるかして、的にあてるゲームを下の「きまり」によって行う。
「きまり」

- ① 投げる回数と、ける回数の合計は20回とする。
- ② 的にあたったときの得点は、投げた場合は3点、けた場合は5点とする。
- ③ 的にあたらなかったときの得点は0点とする。

次の(1)(2)の問いに答えよ。

(岐阜県)

(1) このゲームで得られる得点のうちで、1けたの得点をすべて書け。ただし、少なくとも1回はあたるものとする。

(2) A君が投げた回数のうちの6割、けた回数のうちの4割が的にあたり、合計得点は37点であった。投げた回数を x 、けた回数を y とする。

(ア) 投げて的にあたった回数を、 x を用いて表せ。

(イ) x 、 y についての連立方程式をつくれ。また、その連立方程式を解いて、 x 、 y の値を求めよ。